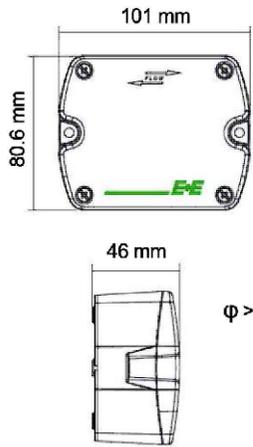
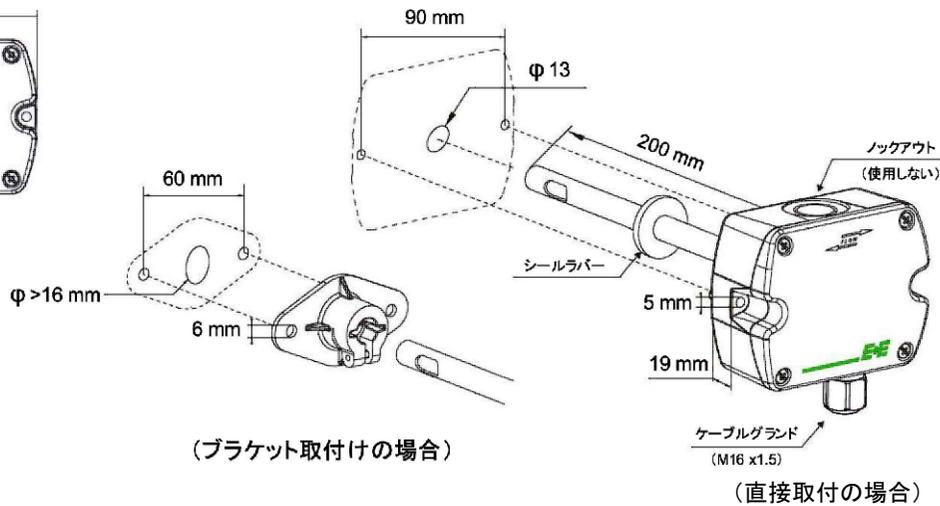


<外形寸法図>



<取付寸法>



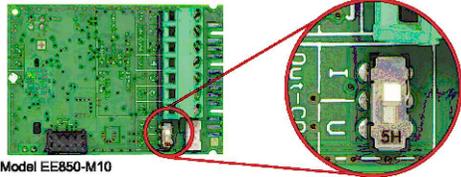
(ブラケット取付けの場合)

(直接取付の場合)

<仕様>

1. 電源
供給電圧 : AC24V ±20%, DC15~35V
2. 計測方式
: 非分散赤外線吸収方式 (NDIR)
デュアル波長検出方式
3. 計測レンジ
: 0~2000ppm
4. 計測精度 (25°C, 1013hpa)
: ±100ppm (代表値)
温度ドリフト : 約2ppm/°C (-20~45°C)
5. レスポンス
: ≤100s (風速 3m/s時)
6. サンプルレート
: 約15s
7. 最小風速
: 1m/s
8. 電圧出力/負荷抵抗 : DC0~10V/10KΩ 以上
電流出力/負荷抵抗 : DC4~20mA/500Ω 以下
9. ケーブルグランド : M16 x 1.5
10. 配線 : 2.5m² (Max), ネジ端子
11. 許容周囲温度/湿度
作動時 : -20~60°C/0~95%rh (結露なし)
保管時/輸送時 : -20~60°C/0~95%rh (結露なし)
12. 保護等級 : IP65/NEMA4 (ハウジング)
IP20 (プローブ)
13. 電磁両立性 (EMC指令) : EN61326-1, EN61326-2-3
14. 材質 (ケース、カバー) : PC (ポリカーボネイト), UL94V-0
15. 質量 (梱包含) : 約300g

(DIPスイッチ位置)



Model EE850-M10

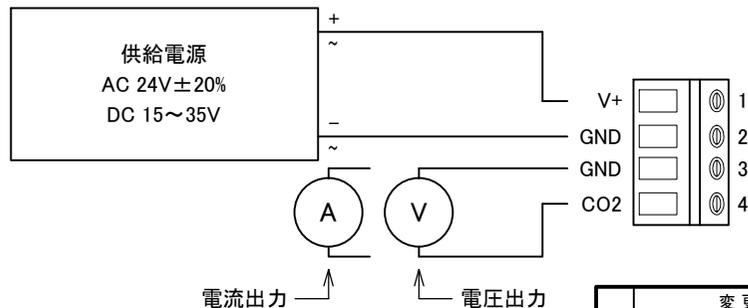
(取付けの注意)

配線はケーブル配線とし、必ず付属のコネクターを使用して下さい。
本体ケース内はCO2のサンプリングチャンバーになっておりパッキンでシールされています。
ケーブル挿入口からリークがあると正しいCO2濃度が検出できなくなります。

DIPスイッチ設定 U : 0~10V出力 (工場設定)
I : 4~20mA出力

(注) ケーブルを端子箱に引き込む際DIPスイッチに触らない様にしてください。
(DIP設定が変わり正しく出力しない場合があります)

<配線接続>



※ GNDをコモンとし3線で配線可能
(電流計測でも最低3線が必要です!)
配線はシールドケーブルを推奨します。

(注記)

検出器本体に自動キャリブレーション機能を備え、最初電源投入後24時間経過後から機能有効となります。
ウォームアップ時間、約5分が必要です。

製造元 : E+E ELEKTRONIK

承認 APPD.	検図 CHK.	作成 DRW.	ダクト用CO2検出器 DC 0~10V/4~20mA出力 (型式 EE850-M10HV1A3)			
武藤	真茅	菊野	尺度	NON	完成	2019年 9月 17日
アーチバック株式会社			サイズ	図面番号	XX-0001	0118
			A4			

変更履歴	年月日	氏名
△	.	.
△	.	.
△	.	.